

発行 豊頃町  
〒089 - 5392  
中川郡豊頃町茂岩本町 125 番地  
☎ 015(574)2216  
発行日 2017年6月1日  
編集 豊頃町企画課広報情報係  
豊頃町社会福祉協議会



今月の表紙

5月21日に行われた剣道大会の様子です。力強い踏み込みから繰り出される技の数々。剣士たちの緊張がひしひしと伝わるなか、シャッターをきっていました。

役場などの連絡先

- ◆役場  
☎(574)2211(代表)・FAX(574)3750(総務課)
- ◆各課等(ダイヤルイン)
- 総務課 .....☎(574)2211
- 出納室 .....☎(574)2212
- 住民課 .....☎(574)2213
- 福祉課 .....☎(574)2214
- 施設課 .....☎(574)2215
- 企画課 .....☎(574)2216
- 産業課 .....☎(574)2217
- 農業委員会 .....☎(574)2218
- 議会事務局 .....☎(574)2222
- 教育委員会(教育課) .....☎(579)5801
- (図書館) .....☎(579)5802
- ◆支所・出先機関・町内関係機関
- 大津支所 .....☎(575)2021
- こどもプラザとよころ .....☎(574)3931
- 保健センター .....☎(574)3141
- 給食センター .....☎(574)4600
- 社会福祉協議会 .....☎(574)3143
- ◆地域情報通信基盤施設の故障受付窓口  
NTT東日本データセンター ☎0120(860)023  
[24時間365日受付]

ホームページ

豊頃町 <http://www.toyokoro.jp/>  
豊頃町社会福祉協議会 <http://toyokoro-shakyo.com/>

豊頃町の人口と世帯

4月30日現在(前月比)  
住民基本台帳に基づく

人口	3,222人(+3)
男	1,550人(+12)
女	1,672人(-9)
世帯	1,489世帯(+8)

町内の交通事故

平成29年1月1日  
～5月10日(前年比)

交通事故死ゼロ	675日
発生	1件(+1)
死者	0人(0)
傷者	1人(+1)

目次

CONTENTS

02 クローズアップ人  
池田警察署豊頃駐在所 所長 伊藤彰洋さん

広報とよころ

- 04 特集「豊頃の台所事情」
- 06 後期高齢者医療制度のお知らせ  
～平成29年度の保険料について～
- 08 税金は納期内に納めましょう ほか
- 10 国民健康保険税の税率について
- 11 国民年金からのお知らせ  
「保険料を納めることが経済的に厳しいとき…」
- 12 はるにれは見ていた  
「日本ハムファイターズ豊頃後援会設立総会」 ほか
- 14 町有地(住宅用地)を売払います
- 15 駐在だより「ゴミ焼きの禁止」ほか  
『報徳のおしえ』とともに
- 16 健康だより「熱中症とその予防」ほか
- 18 みんなの図書館「図書特フェアのお知らせ」 ほか
- 20 人は口から衰える - ジャネット号! GO!
- 21 町民文芸 - 我が家のアイドル

社協だより

- 22 祝1周年ひだまり交流館
- 23 平成29年度しゃきょう収支予算
- 24 29年度事業計画 - ふれあい昼食会  
新入学児童記念品贈呈事業
- 25 ガンバルーンゲームオリンピック  
今年度は地域福祉実践計画を作ります! ほか
- 26 生きがいデイサービス - 頭の体操教室 - 福祉団体
- 27 こどもの日イベント - ちょこっとボランティアの日
- 28 お知らせ - 事務局体制が変わりました - トヨッピー劇場

役場だより

29 INFORMATION ◎目次あり  
主な施設の行事予定 ほか

裏 とよころカレンダー

告知 「2017 とよころ夏まつり出店者大募集!!」

ク	ロ	ー	ズ
			ア
			ッ
			プ

toyokoro people



池田警察署豊頃駐在所所長

伊藤彰洋さん

Profile itou akihiko

34歳。札幌市出身。  
前任地は札幌方面北警察署自動車警ら係。

毎月変わるホワイトボードのイラスト。  
伊藤所長が駐在所を身近に感じてもらえれば…と始めたもの。  
4月は入学式、取材した5月は鯉のぼりでした。  
このイラスト、奥さまから「ダメだし」をもらうこともあるそう。  
6月のイラストも楽しみです。

「駐在所」を身近な存在にしたい

小さな情報の積み重ねが大事

伊藤所長は、たわいない会話の中に重要な情報があると話します。例えば「近

所に最近、見慣れない車がある」といった会話をしたことはありませんか。

「(警察官は)なんでも知っていると思われがちですが、地域のことは地域の人がよく知っているんです。見慣れない車があることをあえて警察に言おうとは思わないかもしれませんが、もし引越してきた人ではなかったら…」教えられた一言が、未然に犯罪の発生を止められる情報の一つになる。

だからこそ「小さな情報の積み重ねが大きな情報に繋がっていく」と地域の方々との会話が重要であることを教えてくれました。

何もなかったことがとても重要

伊藤所長の前任地は札幌市にある北警察署自動車警ら係でした。その前は本部にある警ら隊に勤務。その間、東日本大震災における被災者の捜索や施設の復旧作業の任務に就くなど、多岐に渡る業務をこなしていました。

これまでの仕事は、パトロールを中心とした勤務で、不審者へ職務質問を行ったり、事件が発生した場合、機動力を生かして直ちに現場に向かい対応することを主としています。刃物を振り回した人物を取り押さえたりなど、どれも危険を伴う現場ばかりでした。それとは無縁の豊頃町。

この「何もなかった」こと、事件の発生件数が少ないことがとても重要で、この件数を「維持していかなくてはならない」とプレッシャーを感じる」とおっしゃるものの、強い意気込みを感じました。

遊びにきたよ、と来てほしい

「どんな小さなことでも気軽に話してほしい」と、笑顔で話す伊藤所長。知らない人がずっとこちらを見ていて怖かった、見慣れない車が同じ場所に停まっていたら…こんな小さな不安を気軽に伝えてほしい、それがとても重要な情報になる。だからこそ、気軽になんでも話せる場所として、駐在所を利用してほしい、と伊藤所長は願っています。

趣味は山へキャンプ。町の体育館や図書館へ家族で遊びに行くことも。お子さんもすぐに豊頃の子どもたちと馴染んだ様子で、地域の方々に良くしていただいていると感謝していました。「より豊頃を知りたい」その願いもあつて、地域の方々のコミュニケーションを大切にしたいと話されました。

所長は終始笑顔で、気さくに取材に応じていただき、駐在所がぐっと身近に感じた一日になりました。